



頻繁に通う発電所はバンコクから車で約2時間強。

途中で一回トイレ休憩というのがいつものパターンであり、寄るところもいつものガソリンスタンドとなる。その隣に何か魅かれて足が向いてしまう場所がある。

それは、このお二人さんがいるからである。

サワーディカップ（今日は）しか会話は無いのだが、毎回会えば、昔からの顔なじみだ。

二人で焼いて販売している煎餅、これがなかなかおいしいのだ。

姉妹なのか、お歳はいくつぐらいなのか、皆目わからないが、一緒にいるとなぜか楽しくなる。

この表情が何ともいえないではないか。